

事業計画書（実績書）

令和8年3月31日

団体名 綾部市精神保健家族会

事業の目的 （何のために行う事業なのかなど、事業の趣旨や目的を記入してください。）	精神障害者の社会、経済、文化等あらゆる分野への参加推進、精神障害者本人とその家族への理解拡大のための普及啓発活動、及び自立と社会参加の相談等の活動を行う。これらを地域における福祉の向上につなげ、障害者本人も家族も地域で安心して暮らせるようにしていきたい。
事業の名称	綾部市精神保健家族会
事業費 （市補助金）	245,762円 (80,000円)
補助金の使途 （団体活動のどんな事業経費に補助金が充当されるか記入してください。）	① 交通費 交流会、全国大会等に参加するためのバス代、電車代 ② 会場費 毎月1回行っている家族相談会の会場費 ③ 消耗品費 用紙代、コピー代、 ④ 通信費 切手代
事業実施期日	令和7年4月1日 ～ 令和8年3月31日
事業実施場所	あやべ・日東精工アリーナ・サクラティエ・ハートセンター・ガレリアかめおか・京都テルサ等
事業の概要 （事業の実施方法、内容について記入してください。）	○毎月第3火曜日に家族相談会を実施（あやべ・日東精工アリーナ） ○奇数月の第2火曜日に例会「せせらぎカフェ」を実施（サクラティエ） ○夏季・冬季の年2回、京都家族会連合会と共同して商品を販売し、活動資金に充てている ○京都家族会連合会の会議、研修会、講演会、交流会に参加 ○京都家族会連合会北部ブロックの講演会、交流会に参加する。または、主催する。
補助金の効果（成果） （計画書では期待できる効果を、実績書では得られた成果を記入してください。）	家族相談会・例会を開催することで、会員相互の親睦を深めることが出来た。補助金を頂いていることにより、家族相談会の会場費の心配をすることなく、予定通り毎月開くことが出来た。全国大会や交流会に出かける際のバス代、電車代の支払いができ、活動の範囲が広がった。

様式第4号（第3条、第7条及び第8条関係）

収支予算書（計算書）

令和8年 3月31日

団体名 綾部市精神保健家族会

(単位 円)

収 入 の 部	区 分	予算額	収入済額	明 細
	市補助金	80,000	80,000	
	会費	83,000	72,000	正会員3000×12 賛助会員2000×18
	寄付金等	17,000	80,000	あやべ市民新聞社 大和証券助成金
	物品販売還元金	20,000	21,050	素麺、ちゃんぽん麺 等販売手数料
	合 計	200,000	253,050	
支 出 の 部	区 分	予算額	支出済額	明 細
	会場費	15,000	36,000	相談会会場費等
	負担金	40,000	126,000	京家連 26,000 全国連合会90,000 社協 5,000 人推協 2,000 作業所 3,000
	消耗品費	15,000	6,150	事務用品
	印刷費	20,000	6,370	コピー代
	研修費	80,000	12,000	全国大会参加費補助
	通信費	25,000	17,542	切手代
	保険	5,000	1,200	ボランティア保険
	交通費	0	40,500	全国大会バス代負担 金、交流会電車代等
	合 計	200,000	245,762	
	差 引	0	7,288	